



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2012.5月号

博物館こどもフェスタ2012

5月6日(日曜日)開催!!



GWの最終日、博物館では親子で楽しめるイベントを盛りだくさんに用意して、皆さまのご来館をお待ちしています。いずれのイベントも事前申込の必要はございません。それぞれの開催時間内ならいつでも自由にご参加いただけます(ただし、イベントによっては材料がなくなり次第、終了することもあります)。どうぞ、ご期待ください。



| イベント名 | 内容 | 開催時間 | 会場 |
|-------------------------|------------------------------------|--------------------------------|---------------|
| おいしく学ぶ キッチン火山実験 | ココアやチョコを使って火山実験をします。参加費200円。 | 10:00 ~ 12:00 | 科学教室 |
| むかしのこども遊び | 竹馬、ベーゴマ、大山ゴマ、あやとり、お手玉などで遊びます。 | 10:00 ~ 12:00 | 相模の家 屋外展示場 |
| 太陽をみよう | 屋上で太陽を観察します。 曇天時中止。 | 10:00 ~ 11:00 13:00 ~ 14:00 | 屋上 |
| 古代生活体験 「火起こし・弓矢」 | 古代舞い切り式の火起こしと、古代人の狩猟技術を体験します。 | 10:00 ~ 15:00 | 屋外展示場 |
| むかしの道具にチャレンジ | クイズに答え、石臼で粉ひきなどの体験メニューに挑戦します。 | 10:00 ~ 16:00 | 常設展示室 |
| 博物館ぶたいうら たんけんツアー | 収蔵室などのバックヤードを学芸員が案内します。 | 11:00 ~ 11:40 14:30 ~ 15:10 | 館内 |
| お団子づくり | 石臼でひいた米の粉をこねてふかし、団子をつくります。 | 13:00 ~ 15:00 | 屋外展示場 |
| 小さいけど偉大な プチ化石実物図鑑づくり | 丹沢産の有孔虫化石を含む石灰岩で実物標本を作ります。参加費100円。 | 13:00 ~ 16:00 | 科学教室 |
| 紙芝居 | 民家で紙しばいを演じます。 | 15:30 ~ 16:30 | 相模の家 |

日本では25年、首都圏では173年ぶり!

金環日食を見よう!

5月21日(月)、日本の多くの地域で、太陽が月に隠され太陽がリングのように見える「金環日食」が見られます。非常に珍しい天文現象ですので、ぜひ見逃さないようにしましょう。ただし、日食観察は太陽を見ることとなりますので、やや危険も伴います。安全な方法で観察してください。

日食は朝早く始まります。日食のハイライト、太陽がリング状になるのは下の表にあるように午前7時31分～36分の5分間です。

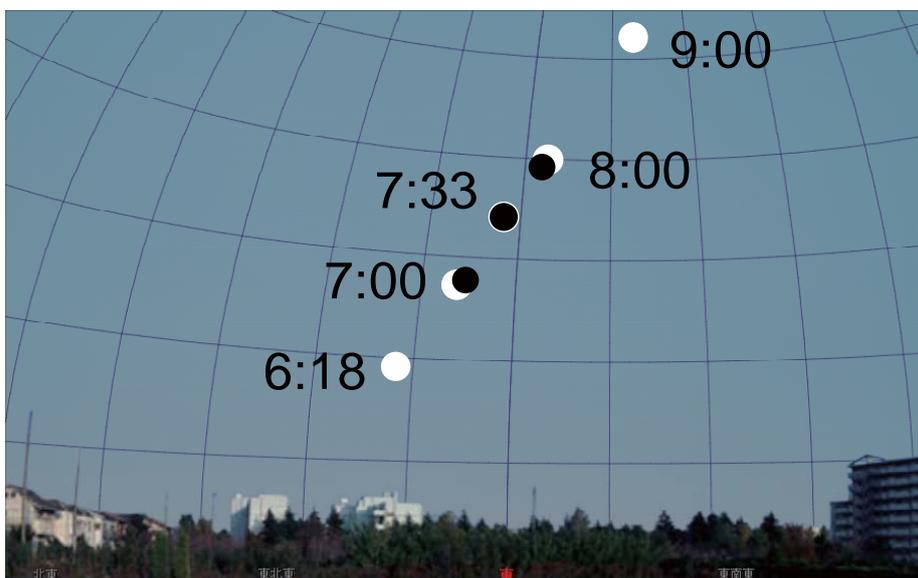


1987年、沖縄で見られた金環日食

平塚での日食の進み方

| | |
|---------|----------|
| 午前6時18分 | 日食のはじまり |
| 午前7時31分 | 金環食のはじまり |
| 午前7時33分 | 食の最大 |
| 午前7時36分 | 金環食のおわり |
| 午前9時01分 | 日食のおわり |

朝早いため、日食のとき太陽は東の空に見えています。太陽の高度がやや低いので、なるべく東の空が開けた場所で日食を観察するのがおすすめです。



金環日食は太陽がリング状に見えます。皆既日食と異なり、太陽の一部が見えていますから非常にまぶしく、直接目で見ることはたいへん危険です。また下じき、サングラス、すずをつけたガラス、ネガフィルムの切れ端などを使用して日食を見ることも、目に見えない光を通してしまいますから、絶対にやらないようにしてください。

では、どのように日食を観察すればよいのでしょうか？最近では、日食を観察するための日食めがねが市販されています。それらを利用するのがよいでしょう。



市販されている様々な日食めがね



ほかにも手鏡で太陽の光をはね返して壁に映したり、ピンホール(画用紙などの厚紙に針や画びょうで穴を開けたもの)を利用したりするなど、間接的に日食を見るのも安全な方法です。左の写真のように、日食の最中に木洩れ日を見てみると、地面に欠けた太陽の姿が映っていることがわかります。安全な観察方法については、博物館で資料をお配りしています。その資料やプラネタリウム、寄贈品コーナーの展示などを参考に、5月21日、安全に楽しく日食をご覧ください。

寄贈品コーナーも 金環日食

5月2日(水)～6月3日(日)

金環日食に向けて、寄贈品コーナーの展示も日食をテーマとした展示になります。5月21日の日食の詳しい説明や日食のしくみ、日食の安全な観察方法などを紹介します。過去や未来の日食情報など、豆知識も満載です☆

台湾からの実習生、来館

4月3日より、平塚市博物館に台湾から博物館実習生・莊易儒さんをお迎えしています。6月24日までの約3ヵ月間、博物館で様々な実習を行います。皆さんと顔を合わせる機会もあると思います。そのときはどうぞよろしくお願いいたします。

台湾からの実習生、莊易儒です、4月から6月24日まで、この平塚市博物館で実習するつもりです。私は大学院で博物館学を勉強しております。卒論テーマは「日本の地域博物館のあり方」なので、この実習を機として、実際に地域博物館の運営に参加し、地域博物館は一体どういう感じで地域と接するのか、この目で確かめたいです。まだ分からないことがいっぱいありますので、一生懸命勉強するつもりです。この3ヶ月間、どうぞよろしくお願いいたします。



古い写真を集めています

博物館では昭和50年ごろまでに平塚市とその周辺で撮影された写真を集めています。写真は博物館の資料として保存するとともに、平成24年度の夏期特別展で展示・紹介させていただく予定です。写真はアルバム・プリント・フィルム・デジタルデータのいずれの形で結構です。

募集する写真

- ・地域の歴史や暮らし、自然の移り変わりを物語る風景写真(自然景観・町並み・集落・田園・里山・道・川・海・鉄道・公共施設など)
 - ・大規模開発にともなう景観の変化に関する写真(旭地区・日向岡・岡崎などの宅地開発)
 - ・地域や家庭のくらしぶりが伝わる写真(服装・食卓・住まい・仕事・祭礼・子どもの遊びなど)
 - ・地域の歴史的出来事に関する写真(記念行事・台風や地震などの自然災害)
- ※ご提供いただく写真は、提供者本人が撮影したもの、または使用权をもつものとしします。

写真提供の条件

- ・ご提供いただいた写真は一度お借りして、複製をとってお返しいたします。
- ・複製させていただいた写真は展示や印刷物への掲示、インターネットでの公開など、博物館のさまざまな活動に使用させていただきます。

写真の提供方法

- ・写真またはアルバムを博物館へ直接お持ちいただくか、博物館までお電話でご連絡ください。

募集期間

5月31日(木)まで



平塚駅(昭和47年1月2日)原克己氏提供

